

おはよ

障教組ブログ展開中!



兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）
神戸市中央区北長狭通5丁目2-10
兵庫県高等学校教職員組合会館内

全職員版 NO. 2 2022.4.25

速報!

豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校の統合計画 見直し決定！ 保護者をつなげた大きな運動のうねりが動かししました！

4月21日、兵庫県教育委員会は「県立豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校の発展的統合に向けた今後の進め方（概要は以下）」を教育委員会会議で決定し、同日、障教組にも連絡がありました。

★統合については、児童生徒の多様なニーズを踏まえつつ、教育内容や施設・設備などの充実を含めた「統合後の新しい学校像」を示したうえで進めていくことが必要。

★令和6年4月以降早期の統合を目指す。

★新たに「統合後の新しい学校像検討委員会」を教育委員会に設置する。構成員は、学識経験者、学校関係者、保護者代表、行政関係者など10数人。

★協議の内容

適正規模の学習集団編成による学びの充実、多様な教育的ニーズに応じた指導の充実と専門性の向上、小・中・高等部一貫した教育支援体制の充実、センター的機能の発揮

「1年後に統合」と突然の発表から2か月、「納得できない」と保護者が立ち上がり、障教組も全面的に応援して署名運動を始めました。兵庫県内外からも「協力したい」という申し出が連日事務局に入り、運動が広がる中で行政が動き、それをマスコミ各紙やテレビも報道しました。

4月 1日 「子どもたちの豊かな教育を守る会」スタート集会 署名活動が本格的にスタート

12日 県議会4会派（自民党兵庫、自民党、ひょうご県民連合、公明党）が知事に申し入れ

13日 豊岡市長、養父市長が但馬3市2町からの意見書を知事に提出

18日 知事が両校を視察

県議会共産党が教育委員会に申し入れ

発表を受けて現地からは、「新学期のあわただしさの中で統合に向けての準備を進めなければならず、多忙を極めていたので、とりあえずホッとした。」と声が届いています。保護者からは、「みなさんのおかげで大きな山が動きました。私たちも検討会議に入れそうです。ありがたいことです。」と喜びの声が届いています。

これからが大事です。署名活動は続けます。高等部設置や寄宿舎存続、施設設備の充実など、抜本的な検討がされてこそ「見直し」です。それを応援するために、引き続きご協力をよろしく願います。

子どもと教職員を守る皆
障教組に入りましょう
(加入用紙は裏面)

原田文孝先生を招いての学習会
「私に人生と言えるものがあるなら」
5月22日(日)9時半～ オンライン

詳細は障教組ブログ
(上記QRコード)にて
ぜひご参加を!